

公益財団法人こうべ市民福祉振興協会
令和6年度定例理事会 議事録

- 1 開催日時 令和6年6月11日（火）午前9時56分から午前11時09分まで
2 理事総数 総数 7名
3 出席者 理事出席者 7名 監事出席者 2名
【代表理事】1名
会長 長田淳
【業務執行理事】2名
常務理事 仲田篤司、常務理事 黒田徹
【理事】4名
荒牧重孝、金山千広、西田勉、福井誠
【監事】2名
瀬尾文洋 中村浩一郎
4 欠席者 なし
5 議題
・第1号議案 令和5年度事業報告及び収支決算について
・第2号議案 令和6年度定時評議員会の招集について
・報告事項1 令和6年度第1回評議員選定委員会決定事項について
・報告事項2 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の報告について

6 議事の経過

（1）定足数の確認

事務局下辻経営管理課長が、定款第34条第1項により、本理事会の定足数充足を確認した。

（2）議事録署名人の確認

事務局下辻経営管理課長が、定款第35条第2項並びに理事会運営規程第13条第1項により、理事会の議事録署名人について説明し、長田会長及び監事2名（瀬尾監事・中村監事）が議事録署名人となることを確認した。

（3）第1号議案 令和5年度事業報告及び収支決算について

まず第1号議案について、仲田常務理事及び事務局北尾経営担当課長より議案に基づき説明が行われた。

続いて2名の監事を代表して、瀬尾監事より監査報告が行われた。

質疑応答の後、議長（長田会長「以下、同じ」）が本議案について、承認を求めたところ、全員異議なく、原案どおり承認された。

〔質疑応答〕

・福井理事より、①公益目的事業1,2ともに収益も費用も減少しているが、公益目的事業が十分に達成できるのか、②収益の内容を改善する余地はあると思うがその計画及び、③公益法人制度の変更の議論で、収支相償の原則の改定を見越した今後の事業運営の展望、

の3点について説明を求める発言があった。

また、大学でドローンを扱っているが、しあわせの村という都市公園内での飛行について併せて情報がほしいとの要望があった。

これに対し仲田常務より、①公益事業について、昨年の中期経営計画策定にあたり、あらゆる事業をゼロベースで見直し、将来的な収支改善及び社会実装が見出せない事業について整理する一方で、収支だけでの判断はせず、公益性の観点から必要な事業については工夫しながら継続している旨の説明があった。また、②収益の確保については、駐車場収入を含めコロナ禍前までは改善しておらず、太山寺事業については修繕費が嵩み収益が確保できていない状況のため、引き続き改善に取り組む必要がある旨の説明があった。

③収支相償基準の緩和について、北尾経営担当課長より、現状、協会は財政改善の途上であり、常に収支相償が達成される状況ではあるが、緩和されればそこに囚われることなく必要な利益を確保する旨の発言があった。

坂井事業課長より、ドローンに関しては神戸市として、都市公園における無人航空機の利用を限定的に認める動きの中で、障がい者対象の講習会ということで特別に許可を得ているところである。具体的な計画や事業内容をもとにご相談頂きたいとの補足があった。

・荒牧理事より、温泉の天井落下の件について、閉鎖(改修)期間に半年を要した理由と、施設の長期修繕計画の策定や今後の施設老朽化対策について質問があった。

これに対し、北尾経営担当課長より、しあわせの村の長期修繕計画については、具体的な計画は定めておらず、今回の天井落下事故については、アスベスト含有の有無等原因調査に時間を要し、着工まで時間がかかる等の事情もあり半年の休業に至った。しあわせの村営業施設の修繕については、指定管理料の中で指定管理者側が行うものと、市に予算要求し行うものとがあり、運営共同事業体の一員である(一財)住環境整備公社と状況を見ながら進めているとの回答があった。

長田会長より、大規模な施設でありながら長期修繕計画がないこと、協会と市との役割分担について境界線が曖昧であることは課題であると考えている。しあわせの村の将来のあるべき姿と密接な関わりもあるため、長期的な視野を持ち、しっかりと今後の方向性を示す必要があるとの発言があった。

・金山理事より、国全体の社会課題として運動部活動の地域移行があげられるが、特別支援学校では部活動の機会がそもそも少ない中、中高生パラスポーツ事業を先駆的に行なったことは意義があり、非常に評価される。また協会事業全体の中で、医療・福祉との連携だけでなく、教育との連携を意識してほしい旨の意見があった。また、手話講座については、デフリンピック東京開催や聾者が主人公であるドラマ放送等気運がある中で縮小することは、世の中の流れに逆行していないか、受益者負担を求めて一つ事業として展開する可能性を模索してほしい旨の意見があった。

これに対し長田会長より、当協会はパラスポーツをはじめ、障がい者に関わる事業を行っているが情報発信が足りていないと感じる。事業の目的・意義を整理した上で今後もより一層教育委員会等との連携を図りたいとの発言があった。

(4) 第2号議案 令和6年度定時評議員会の招集について

第2号議案について、事務局下辻経営管理課長より議案に基づき説明が行われた。

議長が本議案について承認を求めるところ、全員異議なく、原案どおり承認された。

(5) 報告事項1 令和6年度第1回評議員選定委員会決定事項について

報告事項2について、事務局下辻経営管理課長より議案に基づき説明が行われた。

(6) 報告事項2について

報告事項2について、代表理事、業務執行理事を代表し仲田常務理事より議案に基づき説明が行われた。

(7) その他 議事終了に際して理事監事より以下の発言があった。

[質疑応答]

・西田理事より、昨年度3月に報告のあった職員ワーキングチームの活動について、今年度の取り組みや方向性、人事評価制度の概要といった人材育成について質問があった。

これに対し仲田常務より、職員ワーキングチームの活動について、具体的な成果はこれからであるが、市や民間を交えて行っている村の活性化等検討の企画運営においてもワーキングチームが携わるような形を検討している。人事評価制度については、市の制度に準じた形で行っており、今年度は、役職毎に各自が立てた目標を共有し、共有した目標に基づいた取り組みにより評価していく予定である。一方、人事研修に関しては研修体系が整備されておらず、今年度、階層別研修も含めた研修体系の構築に着手しているところであるとの回答があった。

これに対し長田会長より、人事・研修・人材育成は組織運営の基本であるので、研修体系の構築は重要課題と位置付け、目下作業を進めつつある旨の補足があった。

・中村監事より、本日事業等説明を聞きながら、当行としても、神戸市周辺の自治体含め、村に関するニーズと協会の取り組みとのマッチング等、コロナ禍後、人を繋げる銀行の役目を果たしていきたいという旨の発言があった。

・福井理事より、資金調達の方法でファンディング等新たな手段を考える余地はあるのかとの質問があった。

これに対し仲田常務より、具体的な資金調達の術を検討する段階に至っていないが、ファンディングのような特定の事業に賛同を求める形をとる場合はそれにふさわしい取り組みを検討する必要があるとの回答があった。

これに対し福井理事より、クラウドファンディングについては、事務負担まで含めると一定コストがかかるものの、一方で有効な広報手段という一面がある。多様な資金調達手段を講じ、収支相償の緩和等公益法人の法制度変更に伴い、事業をダイナミックに展開できれば、若手育成にも繋がっていくのではないかという旨の意見があった。

・金山理事より、福祉等の分野では単独の事業体で事業を継続し収益を上げるには限界があり、各種の国の事業公募や民間財団、企業等の助成金を上手く活用してほしい旨意見があつた。

以上をもって理事会のすべての審議を終了したので、午前11時09分、議長が閉会を宣した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、議長及び監事が記名押印する

令和6年6月11日

議長(会長) 長田 淳

監事 瀬尾文洋

監事 中村浩一郎

定例理事会議事資料

日 時 令和6年6月11日(火)
午前10時00分

場 所 しあわせの村本館・宿泊館2階特別会議室

本書は原本と相違ないことを証明する

公益財団法人 こうべ市民福祉振興協会

会長 長田 淳



公益財団法人 こうべ市民福祉振興協会

目 次

| | | |
|--------|----------------------------|-----|
| ・第1号議案 | 令和5年度事業報告及び収支決算について | … 1 |
| ・第2号議案 | 令和6年度定時評議員会の招集について | …21 |
| ・報告事項1 | 令和6年度第1回評議員選定委員会決定事項について | …22 |
| ・報告事項2 | 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の報告について | …23 |

第1号議案

令和5年度事業報告及び収支決算について

「神戸市民の福祉をまもる条例」の理念である神戸市、事業者及び市民の三者が有する人材、資力などを総合的に活用することによって市民福祉を振興するための事業を創造・推進し、市民福祉の向上に寄与することを目的として事業を実施した。

また、財政状況の改善、組織風土の変革・人材育成や市民福祉事業への取り組みについて定めた「中期経営計画2027」を9月に策定し、その実現に向けた取り組みを進めた。

令和5年度事業報告

※事業実績のく >内は、令和4年度実績を示す。

【公益目的事業】

I 市民の福祉意識の啓発並びに福祉活動の普及及び助長 [公1] 86百万円

「神戸市民の福祉をまもる条例」の理念を実現し、ソーシャルインクルージョンの実現を図るため、市民に対する福祉意識の啓発や、市民の福祉活動を振興する事業を実施した。

1 ユニバーサル社会構築に向けた取り組み

(1) ユニバーサルデザイン（UD）の普及啓発

市民の思いやりの心を育み、福祉について学ぶための機会づくりを目的に、学校・地域団体等を対象に、障がいを理解するための体験やしあわせの村におけるあらゆる利用者に配慮した取組みの紹介など、しあわせの村の資源を活かした「ユニバーサル体験学習」を実施した。

また、市内の小学校を対象とした「UD出前授業」などを実施した。

① ユニバーサル体験学習 [参加者数] 1,841名 (31団体) <1,486名 29団体>

② UD出前授業 [訪問学校数] 25校 [参加者数] 2,356名 <20校 1,560人>

(2) 聴覚・視覚障がいへの理解

聴覚・視覚障がいについて市民の理解を深めることを目的として、手話及び点字の講座を行った。

① 手話講座

i 入門課程フォローアップ 講座

[実施回数] 2期・全10回 <2期・全10回> [受講者数] 39人 <35人>

ii 基礎課程フォローアップ 講座

[実施回数] 2クラス・全10回 <2クラス・全10回> [受講者数] 38人 <21人>

② 点字講座 [実施回数] 1期・全35回 <1期・全35回>

[受講者数(修了者数)] 15人 (10人) <14人 (13人)>

③ 短期手話講習会 [実施回数] 1クラス・全4回 <2クラス・全4回>

[受講者数] 20人 <39人>

- ④ こども手話講座 [実施回数] 1期・全10回 <1期・全10回>
[受講者数] 19人 <19人>
- ⑤ 夏休みこども手話教室 [実施回数] 全1回 (2クラス) <全1回 (2クラス)>
[受講者数] 42人 <40人>
- ⑥ 夏休みこども点字教室 [実施回数] 全1回 (2クラス) <全1回 (2クラス)>
[受講者数] 27人 <28人>
- ⑦ こども手話交流会 [実施回数] 2回 (新規) [参加者数] 15人

- (3) 「KOBE しあわせの村ユニバーサルカレッジ」の運営（文部科学省受託事業）
 学校卒業後の障がい者の生涯学習の機会として、幅広い分野の講義の受講、クラブ活動や世代間交流行事を通じて、主体性を育み、仲間づくりを実現することを目的とした「KOBE しあわせの村ユニバーサルカレッジ」を実施した。
 [実施回数] 8回 [受講者数] 48人 <9回・42人>

(4) 市民福祉活動支援

「チャレンジド・ドローン講習会」や「ユニバーサルスポーツ体験ラリー」など、しあわせの村の資源を活用した福祉活動に対する支援を行った。

2 健康寿命の延伸に向けた取り組み

(1) フレイル予防の推進

東京大学高齢社会総合研究機構が提唱するフレイル予防の取り組みである「市民センターによるフレイルチェック会」を神戸市より受託して実施した。

[実施回数] 15回 [参加者数] 237人 <15回・158人>

- (2) 「こうべ長寿祭」の開催及び「全国健康福祉祭(ねんりんピック)」への選手団の派遣
 高齢者のスポーツ・文化の振興と健康増進を図るため、神戸市から委託を受け「こうべ長寿祭」を開催するとともに、各競技団体が選出した選手を神戸市代表選手団として「第35回全国健康福祉祭えひめ大会」に派遣した。

① 第36回こうべ長寿祭

[開催期間] 4月15日～10月21日 [参加者数] 計1,242人 <中止>
 美術作品193点 <209点>

② 第35回全国健康福祉祭えひめ大会

[開催期間] 10月28日～31日
 [神戸市代表] 17種目97人、美術作品10点 <12種目97人、美術作品9点>

3 「こうべ医療者応援ファンド」の運営

令和2年度より4年度末まで寄附金を受け付け運営を行ってきた新型コロナウイルス感染症患者の治療等にあたる医療従事者を応援する基金「こうべ医療者応援ファンド」について、基金残高の配分を行った。

[医療機関への支援金配分額] 1億2,684万5,000円 (運営期間総額: 8億7,920万777円)

II 総合福祉ゾーン「神戸市しあわせの村」の管理運営[公2] 448百万円

「神戸市しあわせの村」の指定管理者として、だれもが安全・安心・快適に利用できるよう総合的な維持管理を行うとともに、「神戸市民の福祉をまもる条例」の理念の実現を目指し、市民の福祉意識の高揚、福祉活動の推進、健康の増進等の事業を、共同事業体及び村内施設との連携により実施し、高齢者・障がい者をはじめとするすべての市民が、「つどい」・「楽しみ」・「学び」・「憩う」ことができるよう総合福祉ゾーンとしての運営の充実を図った。

| | 利用者数 | 対令和4年度比 |
|--------|------------|--------------------|
| 入村者数 | 1,890,800人 | +175,100人 (+10.2%) |
| 施設利用者数 | 859,972人 | △15,434人 (△1.8%) |
| 宿泊施設 | 54,222人 | +10,205人 (+23.2%) |
| 温泉(※) | 100,400人 | △75,222人 (△42.8%) |
| 屋内運動施設 | 226,096人 | +11,682人 (+5.4%) |
| 屋外運動施設 | 405,189人 | +25,835人 (+6.8%) |
| 研修館等 | 74,065人 | +12,066人 (+19.5%) |

(※) 天井補修工事・施設点検のため、10月12日～3月31日まで休業。

1 高齢者・障がい者が主役の村づくり

(1) 神戸市シルバーカレッジの運営

「再び学んで他のために」をモットーに、健康ライフ、国際交流・協力、生活環境、総合芸術の4つのコースの専門授業と、全コースの学生を対象とした社会貢献などの共通授業やスポーツ授業を実施した。

また、在学生や卒業生の社会貢献活動を通じて、小学校での児童の見守りなどの学校運営支援活動や地域のリーダーとなる人材の育成に取り組んだ。

[令和5年度入学者数] 309人(うち、再入学者数 80人)<312人(うち、再入学者数 87人)>

[令和5年度末在籍学生数] 785人 <720人>

健康ライフ(健康福祉)コース 168人 <131人>

国際交流・協力コース 142人 <128人>

生活環境コース 112人 <126人>

総合芸術コース(4専攻) 363人 <335人>

(2) 「NPO法人社会還元センターグループわ」との連携

神戸市シルバーカレッジの卒業生によるボランティア組織である「NPO法人社会還元センターグループわ」と連携し、「わいわいストリート(昔あそび体験)」などのイベントを開催した。

① わいわいストリート [実施日] 5月5日 [参加者数] 710人 <623人>

② 夏休み工作塾 [実施日] 8月6日 [参加者数] 173人 <120人>

③ ピバ・ハロウィン「こうべっこひろば」

[実施日] 10月30日 [来場者数] 307人 <1,362人>

(3) 企業・大学と連携した“しごと”創出の基盤づくり

村内における障がい者の就労を進めるため、神戸市教育委員会や特別支援学校、しごとサポート等と連携し、村内事業所における実習のためのマッチングやサポートに取り組んだ。

また、しあわせ農園において、障がい者や認知症高齢者、引きこもりの方などを対象とした農業体験を実施し、社会参加のきっかけづくりに取り組んだ。

さらに、東京大学先端科学技術研究センターと連携し、市立特別支援学校在校生へ就労体験の機会を提供した。

- ① 職場体験実習 [受入施設数] 4施設 [受入人数] 26人 <4施設 43人>
- ② 農業体験 [参加施設数] 3施設 [参加人数] 延893人 <5施設 延764人>
- ③ 超短時間インターンシップ [参加人数] 8人 <4人>

(4) こころのアート展・こころのアートギャラリー

障がい者に自らを表現する機会を提供し活躍の場を広げるとともに、市民の障がい者に対する理解を深めることを目的に、障がい者で芸術活動に取り組む方を公募し、作品展を実施した。さらに、出展作品から着想を得て選曲・演奏する市民等を公募し、こころのアート展会場内で音楽演奏とアート作品のコラボレーションイベント「こころがそまるミニライブ」を実施した。

また、本館・宿泊館2階の「こころのアートギャラリー」において企画展（十人十色展）を実施したほか、三宮中央通り地下通路の「サンポチカギャラリー」での企画展を新たに開催した。

- ① 第12回こころのアート展
[実施期間] 12月14日～1月14日 [来場者数] 4,798人 <7,755人>
- ② こころがそまるミニライブ
[実施日] 12月17日、1月6日 [来場者数] 907人 <801人>
- ③ 十人十色展 [実施回数] 5回 <4回>
- ④ サンポチカギャラリー展示 [実施期間] 4月28日～通年
- ⑤ 神戸旧居留地×「こころのアート展」
[実施期間] 12月6日～12月21日 [作品展示場所] 9カ所 <9カ所>
- ⑦ 神戸リハビリテーション病院特別展 [実施期間] 2月15日～3月5日

(5) 障がい者事業所製品の販売支援

本館・宿泊館1階コンビニエンスストアに併設する「はっぴねすコーナー」において、市内障がい者事業所製品の販売を行った。

また、村内障がい者施設による「缶バッジ☆マグネット製作隊」の活動を支援した。

- ① はっぴねすコーナー売上額 5,114千円 <5,330千円>
- ② はっぴねすコーナー出店施設 35団体 <39団体>
- ③ 缶バッヂ☆缶マグネット製作隊受注実績 6,870個 <6,530個>

(6) ボランティア活動の推進

様々な世代の市民にしあわせの村においてボランティアとして活動いただき、市民福祉活動の推進を図った。

[ボランティア登録者数／活動者数]

- ① 障がい児・者向けスポーツ教室指導補助ボランティア
51人／延519人 <37人／延263人>
- ② 社会人ボランティア 36人／延256人 <29人／延259人>
- ③ ユース(大学生)ボランティア 35人／延158人 <49人／延213人>
- ④ 花緑ボランティア 17人／延635人 <14人／延715人>

2 障がい者スポーツの振興

(1) スポーツ交流イベント

障がいのある人もない人も共にスポーツを楽しみ、相互理解を深めることを目指し、気軽にスポーツを楽しむことができるイベントを関係団体との共催で実施した。

- ① パラスポーツ王国HYOGO & KOBE 夢プロジェクト2023(兵庫県、神戸市等共催)
[実施日] 11月3日 [参加者数] 3,520人 <3,510人>
- ② 第18回パラバレーボール大会(座席) (神戸市社会福祉協議会と共催)
[実施日] 3月3日 [参加者数] 8チーム72人 <8チーム66人>
- ③ ふれあい卓球大会(フレンドリー卓球大会実行委員会と共催)
[実施日] 9月10日 [参加者数] 89人 <73人>

(2) 障がい者スポーツ教室

障がい者の健康増進、心身機能の維持・向上や生きがいづくりを目的に、各種スポーツ教室を実施した。

[実施種目] 水泳、卓球、親子運動、テニス、アーチェリー、ニュースポーツ

[実施回数] 水泳、卓球、親子運動 年2期

テニス 年6期

アーチェリー 年4期

ニュースポーツ 隨時

[受講者数] 348人 <350人>

(3) 中高生パラスポーツクラブ

特別支援学校の在校生を対象に、パラスポーツへの興味や関心・仲間づくりのきっかけをつくり、卒業後の運動習慣や余暇活動の向上につなげることを目的とした「中高生パラスポーツクラブ」等の事業を神戸市教育委員会より受託して実施した。

- ① 中高生パラスポーツクラブ [参加者数] 37人・3校 <66人・7校>
- ② 地域出前型スポーツパッケージ [参加者数] 29人・3校(新規)
- ③ ウィークエンドスポーツクラブ [参加者数] 15人(新規)
- ④ 指導者(サポーター)養成研修 [参加者数] 13人(新規)

3 すべての子どもの成長支援

(1) 野外活動を通じた支援

包括連携協定を締結している（公財）神戸YMCAと連携し、野外活動を通じた学びや体験の機会を提供する「しあわせの村×YMCA森の学校」や、障がいのある子どもとその家族が野外でのキャンプやレクリエーション活動を楽しみ、交流を図ることを目的とした「家族で楽しむキャンプ入門」を実施した。

- ① しあわせの村×YMCA森の学校 [参加者数] 38人 <31人>
- ② 家族で楽しむキャンプ入門 [実施日] 7月29日, 11月11日
[参加者数] 185人<254人>

(2) のびのび運動ひろば

発達の気になる児童とその保護者の支援として、専門家や専門機関との連携により、簡単な運動プログラムの提供や、保護者に対する専門家による講座や保護者間交流の場の提供を行う「のびのび運動ひろば」を実施した。

[参加者数] 児童33人、保護者33人 <児童60人、保護者60人>

(3) 子育て世帯駐車料金無料化

神戸市が進める子育て支援施策の一環として、18歳未満の子どもとともにしあわせの村を利用した場合に、普通車駐車料金の無料化を引き続き実施した。

[子育て世帯無料化台数] 114,578台 <121,598台>

(4) 中高生パラスポーツクラブ（再掲）

(5) 親子・世代間交流の場の提供（再掲）

(6) 学生ボランティアの活動支援（再掲）

4 しあわせの村のにぎわいづくり

(1) しあわせの村まつり「村の小さな夏まつり」

村内事業者・施設や近隣自治会と連携し、市民の交流を促すステージや縁日、手持ち花火等で構成するイベントを実施した。

[実施日] 8月26日, 27日, 28日、9月16日, 17日, 18日

[来場者] 14,856人 <9,359人>

(2) こうべ福祉・健康フェア

市民の福祉や健康に関する意識を高めるため、神戸市、神戸市社会福祉協議会やふれあいのまちKOBE・愛の輪運動推進委員会などと連携し、福祉施設や障がい者団体等によるバザーや模擬店、福祉機器の展示や子ども向けの体験イベントなどを行った。

[実施日] 10月1日 [来場者] 9,401人 <9,171人>

(3) 開村記念日ミニライブ

開村35周年を記念し、公募により選ばれたアーティストによるミニライブを実施した。

[実施日] 4月23日 [来場者] 222人 <50人>

(4) 豊かな自然環境の魅力発信

「いやしの小径」や日本庭園をはじめ、市民の憩いとリフレッシュの場であるしあわせの村の公園施設を活用し、各種イベントなどを通じて「自然から得られる癒やし」を提供了。

「ユニバーサル農園」においては、レクリエーションや障がい者の機能回復等を目的として、村内の福祉施設の高齢者、障がい者や幼児に野菜の栽培や収穫等の農園活動の体験機会を提供了。

① 夜桜ライトアップ

[実施日] 令和5年3月29日～4月4日 [参加者数] 6,834人 <6,647人>

② 植物散策会 [実施日] 7月2日 [参加者数] 27人<29人>

③ 脱穀体験会 [実施日] 10月29日 [参加者数] 61人<67人>

④ 紅葉ライトアップ [実施日] 11月2日～11月12日 [来場者数] 3,401人<3,080人>

⑤ イルミネーション（本館ロータリー前） [実施日] 11月18日～2月12日

⑥ ユニバーサル農園活動 [参加団体数] 8団体 [参加人数] 延1,942人<延1,528人>

(5) 広報・広聴

ホームページ、SNSやプレスリリース等の様々な広報媒体や機会を活用して村の取り組みや魅力を効果的に発信し、来村者の増加を図った。また、しあわせの村の利用者の意見を聞き取り、サービスの向上や改善等に反映させるため、入村者アンケート調査を実施した。

III 介護保険制度の公正・公平な運営を確保するための事業[公3] 384百万円

1 介護保険認定調査業務

市内全域における介護保険サービスの受給を新たに申請する市民、及び要介護度の変更を申請する市民に対して訪問・調査を行う「要介護認定調査業務」を、神戸市との業務請負契約により実施した。

[調査件数] 37,237件 <36,816件>

2 介護保険事業者運営指導業務

介護保険法に基づく市内介護保険事業者に対する運営指導業務の一部を神戸市より受託し実施した。

[運営指導件数] 301事業所 <240事業所>

【収益事業等】

指定管理施設に付帯する便益施設及び市民福祉施設の運営等

429百万円

1 しあわせの村内便益施設の運営

① 有料駐車場

[有料利用台数] 210,635台 <213,911台>

[子育て世帯無料化台数] 114,578台 <121,598台>

② 公衆電話 [設置台数] 2台<4台>

③ 屋外アドベンチャー遊具（民間事業者と連携し設置）

[運営事業者] 株式会社冒険の森

[利用者数] 18,158人 <24,594人>

※安全点検のため、11月5日～1月5日まで一部コースを休止。

2 神戸市シルバーカレッジ施設の一般供用

《ホール等》 2,760人 <1,323人>

3 保養センター太山寺・ラジウム温泉太山寺の運営

[運営事業者] 株式会社なでしこの湯

[利用者数] 《宿泊》8,373人 <7,006人> 《温泉》168,050人 <163,014人>

【その他法人管理等】

1 中期経営計画の策定

「事業の必要性」・「収支の適正性」の観点から全事業を対象とした事業見直しを行ったうえで、財政状況の改善、組織風土の変革・人材育成や市民福祉事業への取り組みについて定めた「中期経営計画2027」を9月に策定した。

2 人材育成

新規事業等の企画立案を検討する若手職員を中心としたワーキングチームによる活動を行い、将来の組織運営を担う人材の育成に取り組んだ。

令和5年度貸借対照表総括表

令和6年3月31日現在

(単位:円)

| 科 目 | 当 年 度 | 前 年 度 | 増 減 |
|-------------------|---------------|---------------|----------------|
| I 資産の部 | | | |
| 1 流動資産 | | | |
| 現金預金 | 53,392,498 | 124,630,052 | △ 71,237,554 |
| 未収金 | 244,174,048 | 225,869,800 | 18,304,248 |
| 棚卸資産 | 1,893,551 | 1,525,107 | 368,444 |
| 前払金 | 1,495,188 | 1,491,539 | 3,649 |
| 立替金 | 18,808,202 | 22,007,676 | △ 3,199,474 |
| 流動資産合計 | 319,763,487 | 375,524,174 | △ 55,760,687 |
| 2 固定資産 | | | |
| (1) 基本財産 | | | |
| 基本財産普通預金 | 10,303,040 | 8,790,924 | 1,512,116 |
| 基本財産有価証券 | 399,969,960 | 401,209,076 | △ 1,512,116 |
| 基本財産合計 | 410,000,000 | 410,000,000 | 0 |
| (2) 特定資産 | | | |
| 退職給付引当資産 | 123,690,563 | 150,265,056 | △ 26,574,493 |
| 基金等特定資産 | 341,764,957 | 341,659,732 | 105,225 |
| 川重シルバー活動基金 | 100,618,674 | 100,537,952 | 80,722 |
| こうべ長寿祭事業基金 | 3,199,065 | 3,199,065 | 0 |
| 受入保証金特定資産 | 17,000,000 | 17,000,000 | 0 |
| こうべ医療者応援ファンド | 0 | 61,861,298 | △ 61,861,298 |
| 特定資産合計 | 586,273,259 | 674,523,103 | △ 88,249,844 |
| (3) その他の固定資産 | | | |
| 土地 | 317,264,998 | 317,264,998 | 0 |
| 建物 | 192,712,071 | 215,280,080 | △ 22,568,009 |
| 建物付属設備 | 31,992,096 | 30,445,609 | 1,546,487 |
| 構築物 | 37,531,929 | 41,065,941 | △ 3,534,012 |
| 什器備品 | 17,170,322 | 26,690,801 | △ 9,520,479 |
| 機械及び装置 | 16,199,100 | 18,352,980 | △ 2,153,880 |
| ソフトウェア | 1,807,668 | 2,454,760 | △ 647,092 |
| 電話加入権 | 1,635,410 | 1,635,410 | 0 |
| 投資有価証券 | 6,020,373 | 6,047,099 | △ 26,726 |
| リース資産 | 0 | 2,685,002 | △ 2,685,002 |
| その他の固定資産合計 | 622,333,967 | 661,922,680 | △ 39,588,713 |
| 固定資産合計 | 1,618,607,226 | 1,746,445,783 | △ 127,838,557 |
| 資産合計 | 1,938,370,713 | 2,121,969,957 | △ 183,599,244 |
| II 負債の部 | | | |
| 1 流動負債 | | | |
| 未払金 | 160,314,126 | 136,963,971 | 23,350,155 |
| 1年以内返済長期借入金 | 10,666,000 | 10,666,000 | 0 |
| 預り金 | 111,721,512 | 4,799,886 | 106,921,626 |
| 前受金 | 1,944,000 | 1,104,000 | 840,000 |
| 賞与引当金 | 23,505,186 | 24,239,552 | △ 734,366 |
| 1年以内支払リース債務 | 0 | 2,724,754 | △ 2,724,754 |
| 流動負債合計 | 308,150,824 | 180,498,163 | 127,652,661 |
| 2 固定負債 | | | |
| 長期借入金 | 1,020,676,000 | 1,121,342,000 | △ 100,666,000 |
| 受入保証金 | 17,000,000 | 17,000,000 | 0 |
| 退職給付引当金 | 123,690,563 | 150,265,056 | △ 26,574,493 |
| リース債務 | 0 | 62,469 | △ 62,469 |
| 固定負債合計 | 1,161,366,563 | 1,288,669,525 | △ 127,302,962 |
| 負債合計 | 1,469,517,387 | 1,469,167,688 | 349,699 |
| III 正味財産の部 | | | |
| 1 指定正味財産 | | | |
| 寄付金 | 510,618,674 | 572,399,250 | △ 61,780,576 |
| 指定正味財産合計 | 510,618,674 | 572,399,250 | △ 61,780,576 |
| (うち基本財産への充当額) | (410,000,000) | (410,000,000) | (0) |
| (うち特定資産への充当額) | (100,618,674) | (162,399,250) | (△ 61,780,576) |
| 2 一般正味財産 | | | |
| うち特定資産への充当額 | △ 41,765,348 | 80,403,019 | △ 122,168,367 |
| 正味財産合計 | (344,964,022) | (344,858,797) | 105,225 |
| 負債及び正味財産合計 | 468,853,326 | 652,802,269 | △ 183,948,943 |
| | 1,938,370,713 | 2,121,969,957 | △ 183,599,244 |

正味財産増減計算書
令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

| 科 目 | 当年度 | 前年度 | 増減 |
|--------------|---------------|---------------|--------------|
| I 一般正味財産増減の部 | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | |
| (1) 経常収益 | | | |
| ①基本財産運用益 | 1,036,761 | 1,036,761 | 0 |
| 基本財産受取利息 | 1,036,761 | 1,036,761 | 0 |
| ②特定資産運用益 | 971,446 | 971,446 | 0 |
| 特定資産受取利息 | 971,446 | 971,446 | 0 |
| ③事業収益 | 1,223,874,382 | 1,217,224,753 | 6,649,629 |
| 受託料収入 | 1,065,929,592 | 1,075,494,174 | △ 9,564,582 |
| 参加料・受講料収入 | 1,787,530 | 1,640,090 | 147,440 |
| 協賛広告等収入 | 2,385,000 | 1,000,000 | 1,385,000 |
| 賃貸収入 | 51,353,424 | 36,960,000 | 14,393,424 |
| 使用料収入 | 101,009,239 | 100,725,783 | 283,456 |
| その他事業収入 | 1,409,597 | 1,404,706 | 4,891 |
| ④受取補助金等 | 47,453,000 | 48,450,000 | △ 997,000 |
| 受取地方公共団体補助金 | 47,453,000 | 47,450,000 | 3,000 |
| 受取民間補助金 | 0 | 1,000,000 | △ 1,000,000 |
| ⑤受取負担金 | 57,884,298 | 61,520,325 | △ 3,636,027 |
| 施設利用負担金 | 57,884,298 | 61,520,325 | △ 3,636,027 |
| ⑥受取寄付金 | 120,847 | 93,466 | 27,381 |
| 受取寄付金 | 120,847 | 93,466 | 27,381 |
| ⑦雑収益 | 2,290,652 | 12,725,012 | △ 10,434,360 |
| 雑収益 | 2,290,652 | 12,725,012 | △ 10,434,360 |
| 経常収益計 | 1,333,631,386 | 1,342,021,763 | △ 8,390,377 |
| (2) 経常費用 | | | |
| ①事業費 | 1,346,600,552 | 1,357,698,244 | △ 11,097,692 |
| 役員報酬等 | 5,940,000 | 5,940,000 | 0 |
| 職員給料手当 | 482,554,878 | 452,467,613 | 30,087,265 |
| 非常勤職員賃金 | 62,510,622 | 76,331,002 | △ 13,820,380 |
| 退職給付費用 | 7,593,766 | 9,264,227 | △ 1,670,461 |
| 福利厚生費 | 90,021,994 | 85,124,489 | 4,897,505 |
| 旅費交通費 | 7,233,242 | 7,306,965 | △ 73,723 |
| 什器備品購入費 | 4,516,298 | 9,968,651 | △ 5,452,353 |
| 消耗品費 | 32,581,540 | 34,280,162 | △ 1,698,622 |
| 修繕費 | 49,945,363 | 45,823,243 | 4,122,120 |
| 印刷製本費 | 4,181,900 | 3,616,341 | 565,559 |
| 研修費 | 305,500 | 127,437 | 178,063 |
| 光熱水料費 | 45,475,327 | 47,506,724 | △ 2,031,397 |
| 使用料及び賃借料 | 51,501,499 | 51,280,568 | 220,931 |
| 委託費 | 304,318,768 | 304,176,530 | 142,238 |
| 通信運搬費 | 6,258,795 | 6,387,855 | △ 129,060 |
| 保険料 | 2,931,790 | 2,732,463 | 199,327 |
| 広報費 | 4,166,230 | 5,228,920 | △ 1,062,690 |
| 報償費 | 43,902,175 | 47,516,634 | △ 3,614,459 |
| 減価償却費 | 53,107,846 | 60,920,504 | △ 7,812,658 |
| 租税公課 | 68,969,993 | 67,754,133 | 1,215,860 |
| 助成金及び負担金 | 12,656,158 | 16,174,679 | △ 3,518,521 |
| 支払手数料 | 75,199 | 84,227 | △ 9,028 |
| 支払利息 | 5,823,729 | 6,413,431 | △ 589,702 |
| 交際費 | 27,940 | 18,400 | 9,540 |
| 雑費 | 0 | 11,253,046 | △ 11,253,046 |

正味財産増減計算書
令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

| 科 目 | 当年度 | 前年度 | 増減 |
|-----------------|---------------|---------------|---------------|
| ②管理費 | 38,700,158 | 39,956,428 | △ 1,256,270 |
| 役員報酬等 | 7,990,090 | 8,010,722 | △ 20,632 |
| 職員給料手当 | 4,992,910 | 3,905,470 | 1,087,440 |
| 非常勤職員賃金 | 821,059 | 711,873 | 109,186 |
| 退職給付費用 | 217,331 | 146,756 | 70,575 |
| 福利厚生費 | 4,801,420 | 3,378,079 | 1,423,341 |
| 旅費交通費 | 151,829 | 400,530 | △ 248,701 |
| 什器備品購入費 | 143,880 | 367,162 | △ 223,282 |
| 消耗品費 | 198,029 | 453,998 | △ 255,969 |
| 研修費 | 13,000 | 7,500 | 5,500 |
| 使用料及び賃借料 | 4,060,941 | 3,006,208 | 1,054,733 |
| 委託費 | 10,911,780 | 12,161,064 | △ 1,249,284 |
| 通信運搬費 | 648,131 | 68,364 | 579,767 |
| 保険料 | 249,620 | 274,390 | △ 24,770 |
| 広報費 | 314,270 | 750,090 | △ 435,820 |
| 報償費 | 83,610 | 316,962 | △ 233,352 |
| 減価償却費 | 715,470 | 3,473,086 | △ 2,757,616 |
| 租税公課 | 1,640 | 10,360 | △ 8,720 |
| 助成金及び負担金 | 648,298 | 747,783 | △ 99,485 |
| 支払手数料 | 1,652,350 | 1,707,141 | △ 54,791 |
| 交際費 | 74,500 | 58,890 | 15,610 |
| 雑費 | 10,000 | 0 | 10,000 |
| 経常費用計 | 1,385,300,710 | 1,397,654,672 | △ 12,353,962 |
| 評価損益等調整前当期経常増減額 | △ 51,669,324 | △ 55,632,909 | 3,963,585 |
| 当期経常増減額 | △ 51,669,324 | △ 55,632,909 | 3,963,585 |
| 2. 経常外増減の部 | | | |
| (1) 経常外収益 | | | |
| 受取地方公共団体補助金 | 11,134,000 | 75,061,032 | △ 63,927,032 |
| 受取寄附金振替額 | 61,862,404 | 161,058,800 | △ 99,196,396 |
| 受取寄付金 | 0 | 21,000 | △ 21,000 |
| 過年度収益 | 102,222 | 0 | 102,222 |
| 経常外収益計 | 73,098,626 | 236,140,832 | △ 163,042,206 |
| (2) 経常外費用 | | | |
| 固定資産除却損 | 402,601 | 336,081 | 66,520 |
| その他特別損失 | 0 | 44,000,000 | △ 44,000,000 |
| こうべ医療者応援ファンド事務費 | 9,470,068 | 2,846,042 | 6,624,026 |
| 助成金及び負担金 | 126,845,000 | 161,058,800 | △ 34,213,800 |
| 経常外費用計 | 136,717,669 | 208,240,923 | △ 71,523,254 |
| 当期経常外増減額 | △ 63,619,043 | 27,899,909 | △ 91,518,952 |
| 税引前当期一般正味財産増減額 | △ 115,288,367 | △ 27,733,000 | △ 87,555,367 |
| 法人税・住民税及び事業税 | 6,880,000 | 793,200 | 6,086,800 |
| 当期一般正味財産増減額 | △ 122,168,367 | △ 28,526,200 | △ 93,642,167 |
| 一般正味財産期首残高 | 80,403,019 | 108,929,219 | △ 28,526,200 |
| 一般正味財産期末残高 | △ 41,765,348 | 80,403,019 | △ 122,168,367 |
| II 指定正味財産増減の部 | | | |
| 寄付金収入 | 1,106 | 8,771,180 | △ 8,770,074 |
| 基本財産運用益 | 1,036,761 | 1,036,761 | 0 |
| 特定資産運用益 | 380,722 | 380,722 | 0 |
| 一般正味財産への振替額 | △ 63,199,165 | △ 162,395,561 | 99,196,396 |
| 当期指定正味財産増減額 | △ 61,780,576 | △ 152,206,898 | 90,426,322 |
| 指定正味財産期首残高 | 572,399,250 | 724,606,148 | △ 152,206,898 |
| 指定正味財産期末残高 | 510,618,674 | 572,399,250 | △ 61,780,576 |
| III 正味財産期末残高 | 468,853,326 | 652,802,269 | △ 183,948,943 |

正味財産増減計算書内訳書
令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

| 科 目 | 公益目的事業会計 | | | | | 収益事業等会計 | | 法人会計 | 合計 |
|--------------|------------|-------------|-------------|----|-------------|-------------|-------------|------------|---------------|
| | 公1 | 公2 | 公3 | 共通 | 小計 | 収1 | 小計 | | |
| I 一般正味財産増減の部 | | | | | | | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | | | | | | | |
| (1) 経常収益 | | | | | | | | | |
| ① 基本財産運用益 | | | | | | | | | |
| 基本財産受取利息 | | | | | | | | | |
| ② 特定資産運用益 | | 464,646 | | | 464,646 | | | | |
| 特定資産受取利息 | | 464,646 | | | 464,646 | | | | |
| ③ 事業収益 | 64,637,681 | 363,105,430 | 361,369,063 | | 789,112,174 | 434,762,208 | 434,762,208 | | 1,223,874,382 |
| 受託料収入 | 61,450,881 | 361,629,100 | 361,369,063 | | 784,449,044 | 281,480,548 | 281,480,548 | | 1,065,929,592 |
| 参加料・受講料収入 | 718,800 | 1,068,730 | | | 1,787,530 | | | | 1,787,530 |
| 協賛広告等収入 | 2,245,000 | 140,000 | | | 2,385,000 | | | | 2,385,000 |
| 貢賃収入 | | | | | | | | | |
| 使用料収入 | | | | | | | | | |
| その他事業収入 | 223,000 | 267,600 | | | 490,600 | 918,997 | 918,997 | | 1,409,597 |
| ④ 受取補助金等 | 5,409,520 | | | | 5,409,520 | | | 42,043,480 | 47,453,000 |
| 受取地方公共団体補助金 | 5,409,520 | | | | 5,409,520 | | | 42,043,480 | 47,453,000 |
| ⑤ 受取負担金 | | 408,300 | | | 408,300 | 57,475,998 | 57,475,998 | | 57,884,298 |
| 施設利用負担金 | | 408,300 | | | 408,300 | 57,475,998 | 57,475,998 | | 57,884,298 |
| ⑥ 受取寄付金 | | 120,847 | | | 120,847 | | | | 120,847 |
| 受取寄付金 | | 120,847 | | | 120,847 | | | | 120,847 |
| ⑦ 雜収益 | 23,100 | 311,808 | 2,860 | | 337,768 | 1,668,555 | 1,668,555 | 284,329 | 2,290,652 |
| 雑収益 | 23,100 | 311,808 | 2,860 | | 337,768 | 1,668,555 | 1,668,555 | 284,329 | 2,290,652 |
| | | | | | | | | | |
| 経常収益計 | 70,070,301 | 364,411,031 | 361,371,923 | | 795,853,255 | 493,906,761 | 493,906,761 | 43,871,370 | 1,333,631,386 |
| (2) 経常費用 | | | | | | | | | |
| ① 事業費 | 85,711,586 | 446,013,795 | 384,341,540 | | 918,067,021 | 428,533,531 | 428,533,531 | | 1,346,600,552 |
| 役員報酬等 | | 5,940,000 | | | 5,940,000 | | | | 5,940,000 |
| 職員給料手当 | 45,119,872 | 118,537,455 | 255,638,650 | | 419,295,977 | 63,258,901 | 63,258,901 | | 482,554,878 |
| 非常勤職員賃金 | 8,683,664 | 20,288,017 | 10,645,902 | | 39,617,583 | 22,893,039 | 22,893,039 | | 62,510,622 |
| 退職給付費用 | 1,142,088 | 2,626,495 | 1,645,347 | | 5,412,930 | 2,180,836 | 2,180,836 | | 7,593,766 |
| 福利厚生費 | 8,653,656 | 22,965,346 | 43,568,224 | | 76,187,126 | 14,834,868 | 14,834,868 | | 90,021,994 |
| 旅費交通費 | 874,608 | 1,098,035 | 5,224,932 | | 7,197,575 | 35,667 | 35,667 | | 7,233,242 |
| 什器備品購入費 | 170,507 | 2,959,855 | 687,900 | | 3,818,262 | 698,036 | 698,036 | | 4,516,298 |
| 消耗品費 | 1,268,641 | 13,283,830 | 4,335,963 | | 18,888,424 | 13,693,116 | 13,693,116 | | 32,581,540 |
| 修理費 | 44,374 | 13,609,223 | 634,092 | | 14,287,689 | 35,657,674 | 35,657,674 | | 49,945,363 |
| 印刷製本費 | 776,423 | 2,676,179 | 171,600 | | 3,624,202 | 557,698 | 557,698 | | 4,181,900 |
| 研修費 | 1,000 | 132,100 | 4,500 | | 137,600 | 167,900 | 167,900 | | 305,500 |
| 光熱水料費 | | 27,715,867 | | | 27,715,867 | 17,759,460 | 17,759,460 | | 45,475,327 |
| 使用料及び賃借料 | 2,063,349 | 8,587,504 | 24,880,567 | | 35,531,420 | 15,970,079 | 15,970,079 | | 51,501,499 |
| 委託費 | 5,714,301 | 142,311,926 | 1,145,171 | | 150,172,398 | 154,146,370 | 154,146,370 | | 304,318,768 |
| 通信運搬費 | 550,553 | 1,948,421 | 2,970,182 | | 5,469,156 | 789,639 | 789,639 | | 6,258,795 |
| 保険料 | 55,490 | 759,612 | 460,942 | | 1,276,044 | 1,655,746 | 1,655,746 | | 2,931,790 |
| 広報費 | 400,000 | 2,090,460 | 346,630 | | 2,837,290 | 1,328,940 | 1,328,940 | | 4,166,230 |
| 報償費 | 2,866,147 | 40,806,028 | | | 43,672,175 | 230,000 | 230,000 | | 43,902,175 |
| 減価償却費 | 672,980 | 1,984,472 | 3,395,890 | | 6,053,342 | 47,054,504 | 47,054,504 | | 53,107,846 |
| 租税公課 | 4,269,500 | 12,198,019 | 28,070,000 | | 44,537,519 | 24,432,474 | 24,432,474 | | 68,969,993 |
| 助成金及び負担金 | 1,349,540 | 5,461,173 | 480,590 | | 7,291,303 | 5,364,855 | 5,364,855 | | 12,656,158 |
| 支払手数料 | 31,393 | 10,538 | 33,268 | | 75,199 | | | | 75,199 |
| 支払利息 | | | | | | 5,823,729 | 5,823,729 | | 5,823,729 |
| 交際費 | 3,700 | 24,240 | | | 27,940 | | | | 27,940 |

正味財産増減計算書内訳書
令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

| 科 目 | 公益目的事業会計 | | | | | 収益事業等会計 | | 法人会計 | 合計 |
|-----------------|--------------|--------------|--------------|------------|---------------|-------------|--------------|--------------|---------------|
| | 公1 | 公2 | 公3 | 共通 | 小計 | 収1 | 小計 | | |
| ②管理費 | | | | | | | | 38,700,158 | 38,700,158 |
| 役員報酬等 | | | | | | | | 7,990,090 | 7,990,090 |
| 職員給料手当 | | | | | | | | 4,992,910 | 4,992,910 |
| 非常勤職員賃金 | | | | | | | | 821,059 | 821,059 |
| 退職給付金費用 | | | | | | | | 217,331 | 217,331 |
| 福利厚生費 | | | | | | | | 4,801,420 | 4,801,420 |
| 旅費交通費 | | | | | | | | 151,829 | 151,829 |
| 什器備品購入費 | | | | | | | | 143,880 | 143,880 |
| 消耗品費 | | | | | | | | 198,029 | 198,029 |
| 研修費 | | | | | | | | 13,000 | 13,000 |
| 使用料及び賃借料 | | | | | | | | 4,060,941 | 4,060,941 |
| 委託費 | | | | | | | | 10,911,780 | 10,911,780 |
| 通信運搬費 | | | | | | | | 648,131 | 648,131 |
| 保険料 | | | | | | | | 249,620 | 249,620 |
| 広報費 | | | | | | | | 314,270 | 314,270 |
| 報償費 | | | | | | | | 83,610 | 83,610 |
| 減価償却費 | | | | | | | | 715,470 | 715,470 |
| 租税公課 | | | | | | | | 1,640 | 1,640 |
| 助成金及び負担金 | | | | | | | | 648,298 | 648,298 |
| 支払手数料 | | | | | | | | 1,652,350 | 1,652,350 |
| 交際費 | | | | | | | | 74,500 | 74,500 |
| 雜費 | | | | | | | | 10,000 | 10,000 |
| 経常費用計 | 85,711,686 | 448,013,795 | 384,341,540 | | 918,067,021 | 428,533,531 | 428,533,531 | 38,700,158 | 1,385,300,710 |
| 評価損益等調整前当期経常増減額 | △ 15,641,385 | △ 83,602,764 | △ 22,969,617 | | △ 122,213,766 | 65,373,230 | 65,373,230 | 5,171,212 | △ 51,669,324 |
| 当期経常増減額 | △ 15,641,385 | △ 83,602,764 | △ 22,969,617 | | △ 122,213,766 | 65,373,230 | 65,373,230 | 5,171,212 | △ 51,669,324 |
| 2. 経常外増減の部 | | | | | | | | | |
| (1) 経常外収益 | | | | | | | | | |
| 受取補助金等 | 11,134,000 | | | | 11,134,000 | | | | 11,134,000 |
| 受取地方公共団体補助金 | 11,134,000 | | | | 11,134,000 | | | | 11,134,000 |
| 受取寄附金振替額 | 61,862,404 | | | | 61,862,404 | | | | 61,862,404 |
| 通年度収益 | | 102,222 | | | 102,222 | | | | 102,222 |
| 経常外収益計 | 72,996,404 | | 102,222 | | 73,098,626 | | | | 73,098,626 |
| (2) 経常外費用 | | | | | | | | | |
| 固定資産除却損 | | | | | | 402,601 | 402,601 | | 402,601 |
| こうべ医療者応援ファンド事務費 | 9,470,068 | | | | 9,470,068 | | | | 9,470,068 |
| 助成金及び負担金 | 126,845,000 | | | | 126,845,000 | | | | 126,845,000 |
| 経常外費用計 | 136,315,068 | | | | 136,315,068 | 402,601 | 402,601 | | 136,717,669 |
| 当期経常外増減額 | △ 63,318,684 | | 102,222 | | △ 63,216,442 | △ 402,601 | △ 402,601 | | △ 63,619,043 |
| 他会計振替額 | | | | | 26,327,470 | 26,327,470 | △ 26,327,470 | △ 26,327,470 | |
| 税引前当期一般正味財産増減額 | △ 78,960,049 | △ 83,602,764 | △ 22,867,395 | 26,327,470 | △ 159,102,738 | 38,643,159 | 38,643,159 | 5,171,212 | △ 115,288,367 |
| 法人税・住民税及び事業税 | | | | | | 6,880,000 | 6,880,000 | | 6,880,000 |
| 当期一般正味財産増減額 | △ 78,960,049 | △ 83,602,764 | △ 22,867,395 | 26,327,470 | △ 159,102,738 | 31,763,159 | 31,763,159 | 5,171,212 | △ 122,168,367 |
| 一般正味財産期首残高 | | | | | | | | | 80,403,019 |
| 一般正味財産期末残高 | | | | | | | | | △ 41,765,348 |
| II 指定正味財産増減の部 | | | | | | | | | |
| 寄付金収入 | 1,106 | | | | 1,106 | | | | 1,106 |
| 基本財産運用益 | | | | | | | | 1,036,761 | 1,036,761 |
| 特定資産運用益 | | 380,722 | | | 380,722 | | | | 380,722 |
| 一般正味財産への振替額 | △ 61,862,404 | △ 300,000 | | | △ 62,162,404 | | | △ 1,036,761 | △ 63,199,165 |
| 当期指定正味財産増減額 | △ 61,861,298 | 80,722 | | | △ 61,780,576 | | | | △ 61,780,576 |
| 指定正味財産期首残高 | | | | | | | | | 572,399,250 |
| 指定正味財産期末残高 | | | | | | | | | 510,618,674 |
| III 正味財産期末残高 | | | | | | | | | 468,853,326 |

【財務諸表に対する注記】

1 繼続事業の前提に関する注記

該当する事項はない。

2 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券は、償却原価法(定額法)を採用している。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

先入先出法による原価法を採用している。

(3) 固定資産の減価償却の方法

定額法を採用している。

(4) 引当金の計上基準

① 退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。なお、退職給付債務は、自己都合期末要支給額に基づいて計算している。

② 賞与引当金

職員に対する賞与の支給に充てるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

| 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 当期末残高 |
|---------------|-----------|------------|-------------|
| 401,209,076 | | 1,512,116 | 399,696,960 |
| 8,790,924 | 1,512,116 | | 10,303,040 |
| 410,000,000 | 1,512,116 | 1,512,116 | 410,000,000 |
| | | | |
| 150,265,056 | 7,811,097 | 34,385,590 | 123,690,563 |
| 341,659,732 | 105,225 | | 341,764,957 |
| 100,537,952 | 80,722 | | 100,618,674 |
| 3,199,065 | | | 3,199,065 |
| 17,000,000 | | | 17,000,000 |
| 61,861,298 | | 61,861,298 | 0 |
| 817,247,926 | 7,997,044 | 96,246,888 | 586,273,259 |
| 1,227,247,926 | 9,509,160 | 97,759,004 | 996,273,259 |

4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

| 科目 | 当期末残高 | (うち指定正味財産からの充当額) | (うち一般正味財産からの充当額) | (うち負債に対応する額) |
|------------|-------------|------------------|------------------|--------------|
| 基本財産 | | | | |
| 有価証券 | 399,696,960 | 399,696,960 | 0 | 0 |
| 現金・預金 | 10,303,040 | 10,303,040 | 0 | 0 |
| 小計 | 410,000,000 | 410,000,000 | 0 | 0 |
| 特定資産 | | | | |
| 退職給付引当資産 | 123,690,563 | 0 | 0 | 123,690,563 |
| 基金等特定資産 | 341,764,957 | 0 | 341,764,957 | 0 |
| 川重シルバー活動基金 | 100,618,674 | 100,618,674 | 0 | 0 |
| こうべ長寿祭事業基金 | 3,199,065 | 0 | 3,199,065 | 0 |
| 受入保証金特定資産 | 17,000,000 | 0 | 0 | 17,000,000 |
| 小計 | 586,273,259 | 100,618,674 | 344,964,022 | 140,690,563 |
| 合計 | 996,273,259 | 510,618,674 | 344,964,022 | 140,690,563 |

5 担保に供している資産

土地317,264,998円（帳簿価額）及び建物等263,161,587円（帳簿価額）は長期借入金21,342,000円（みなし銀行）の担保に供している。

6 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

| 科目 | 取 得 価 額 | 期 末 償 却 累 計 額 | 当 期 末 残 高 |
|-------------|---------------|---------------|-------------|
| 建 物 | 761,112,444 | 568,400,373 | 192,712,071 |
| 建 物 付 属 設 備 | 477,838,911 | 445,846,815 | 31,992,096 |
| 構 築 物 | 230,776,162 | 193,244,233 | 37,531,929 |
| 什 器 備 品 | 144,548,613 | 127,378,291 | 17,170,322 |
| 機 械 装 置 | 138,780,376 | 122,581,276 | 16,199,100 |
| ソ フ ト ウ ェ ア | 23,695,105 | 21,887,437 | 1,807,668 |
| リ 一 ス 資 産 | 32,000,640 | 32,000,640 | 0 |
| 合 計 | 1,808,752,251 | 1,511,339,065 | 297,413,186 |

7 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

当期については、該当するものはない。

8 保証債務等の偶発債務

当期については、該当するものはない。

9 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

| 科目 | 帳簿価額 | 時価 | 評価損益 |
|------------------------|-------------|-------------|-------------|
| 福井県平成26年度第2回公募公債 | 100,018,783 | 100,221,100 | 202,317 |
| 平成26年度第7回大阪市公募公債 | 100,101,934 | 100,280,000 | 178,066 |
| 平成26年度第1回新潟市公募公債 | 100,054,380 | 100,250,000 | 195,620 |
| 西日本高速道路株式会社第29回社債 | 100,290,950 | 99,950,000 | △ 340,950 |
| 西日本高速道路株式会社第33回社債 | 100,042,433 | 100,153,000 | 110,567 |
| 114回住宅金融支援機構債券 | 104,263,361 | 103,730,000 | △ 533,361 |
| 第123回鉄道建設・運輸施設整備支援機構債券 | 100,145,270 | 98,270,000 | △ 1,875,270 |
| 第191回共同発行市場公募地方債 | 100,509,574 | 98,570,000 | △ 1,939,574 |
| 合計 | 805,426,685 | 801,424,100 | △ 4,002,585 |

10 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

| 補助金等の名称 | 交付者 | 前期末 残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 当期末残高 | 貸借対照表上 の記載区分 |
|----------------------|-----|-----------|------------|------------|-------|-----------------|
| 補助金 | | | | | | |
| 公益財団法人こうべ市民福祉振興協会補助金 | 神戸市 | 0 | 47,453,000 | 47,453,000 | 0 | — |
| ふるさと納税活用医療従事者補助金 | 神戸市 | 0 | 11,134,000 | 11,134,000 | 0 | — |
| 合計 | | 0 | 58,587,000 | 58,587,000 | 0 | |

11 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

| 内容 | 金額 |
|-------------------|------------|
| 経常収益への振替額 | |
| 基本財産受取利息 | 1,036,761 |
| 特定資産受取利息の使用による振替額 | 300,000 |
| こうべ医療者応援ファンド | 61,862,404 |
| 合計 | 63,199,165 |

12 関連当事者との取引内容

該当する事項はない。

13 重要な後発事象

該当する事項はない。

14 その他

該当する事項はない。

【付属明細書】

1 基本財産及び特定資産の明細

「財務諸表に対する注記」に記載のため省略。

2 引当金の明細

(単位：円)

| 科目 | 期首残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | | 当期末残高 |
|---------|-------------|------------|------------|-----|-------------|
| | | | 目的使用 | その他 | |
| 賞与引当金 | 24,239,552 | 23,505,186 | 24,239,552 | | 23,505,186 |
| 退職給付引当金 | 150,265,056 | 7,811,097 | 34,385,590 | | 123,690,563 |
| 合計 | 161,936,789 | 31,316,283 | 58,625,142 | 0 | 147,195,749 |

財産目録

令和6年3月31日現在

(単位:円)

| 貸借対照表科目 | 場所・物量等 | 使用目的等 | 金額 |
|---------------|--|---|---|
| (流動資産) | | | |
| 現金預金 | | | 53,392,498 |
| 現金 | 手元保管 | 小口現金、つり銭準備金ほか | 2,260,506 |
| 普通預金 | 三井住友銀行神戸公務部 三井住友銀行鈴蘭台支店 みと銀行本店営業部 三井住友銀行鈴蘭台支店 三井住友銀行鈴蘭台支店共同事業体JV | 運転資金 43,189,027 2,402,115 | 5,540,850 |
| 未収金 | | 事業受託料ほか | 244,174,048 |
| 棚卸資産 | | しあわせの村駐車回数券、切手ほか | 1,893,551 |
| 前払金 | | 保険料、プリンター保守料ほか | 1,495,188 |
| 立替金 | | しあわせの村共同事業体構成員費用立替ほか | 18,808,202 |
| 流動資産合計 | | | 319,763,487 |
| (固定資産) | | | |
| 基本財産 | | | 410,000,000 |
| 基本財産普通預金 | 三井住友銀行神戸公務部 | 必要不可欠財産であり、運用益を管理費の財源として使用している | 10,303,040 |
| 基本財産有価証券 | 平成26年度第7回大阪市公募公債 西日本高速道路株式会社第29回社債 西日本高速道路株式会社第33回社債 114回住宅金融支援機構債券 | | 98,594,428 98,791,299 99,889,598 102,421,635 |
| 特定資産 | | | 586,273,259 |
| 退職給付引当資産 | | | 123,690,563 |
| 普通預金 | 三井住友銀行神戸公務部 | 退職給付引当金見合資産 | 23,671,780 |
| 投資有価証券 | 福井県平成26年度第2回公募公債 | 運用益を管理費に充当 | 100,018,783 |
| 基金等特定資産 | | | 341,764,957 |
| 普通預金 | 三井住友銀行神戸公務部 | 市民福祉事業の実施及び財源不足に充当 | 141,402,678 |
| 投資有価証券 | 第123回鉄道建設・運輸施設整備支援機構債券 | 運用益を公益目的事業の財源として使用 | 99,852,705 |
| 投資有価証券 | 第191共同発行市場公募地方債 | 運用益を公益目的事業の財源として使用 | 100,509,574 |
| 川重シルバー活動基金 | | | 100,618,674 |
| 普通預金 | 三井住友銀行神戸公務部 | 公益目的保有財産 | 1,290,384 |
| 投資有価証券 | 平成26年度第1回新潟市公募公債 | 運用益を公益目的事業の財源として使用 | 99,328,290 |
| こうべ長寿祭事業基金 | | | 3,199,065 |
| 普通預金 | 三井住友銀行神戸公務部 | 公益目的事業の財源として使用 | 3,199,065 |
| 受入保証金特定資産 | | | 17,000,000 |
| 普通預金 | 三井住友銀行神戸公務部 | 太山寺契約保証金 | 17,000,000 |
| そのほかの固定資産 | | | 622,333,967 |
| 土地 | | | 317,264,998 |
| | 保養センター太山寺 (神戸市西区伊川谷町前開270番地の1、 3,599.02m ²) | 収益事業の用に供している | 76,668,958 |
| | ラジウム温泉太山寺 (神戸市西区伊川谷町前開273番地の1、 4,070.67m ²) | | 240,596,040 |
| 建物 | | | 192,712,071 |
| | 保養センター太山寺 (延床1,959.99m ² 、鉄筋コンクリート造瓦葺 2階建) | 収益事業の用に供している | 96,920,352 |
| | ラジウム温泉太山寺 (延床1,405.43m ² 、鉄筋コンクリート造2階 建) | 収益事業の用に供している | 89,755,602 |
| | しあわせの村内直売所 | 収益事業の用に供している | 2,747,950 |
| | しあわせの村内本館1階改修工事 | 公益目的保有財産として公益目的事業の用に供している | 3,288,167 |
| 建物付属設備 | | | 31,992,096 |
| | 太山寺機械設備ほか しあわせの村内歩行誘導ソフトマット敷設工事ほか コンビニ開設設備ほか 勤怠管理システム配線設備 | 収益事業の用に供している 公益目的保有財産として公益目的事業の用に供している 収益事業の用に供している 管理運営の用に供している | 29,579,827 2,412,264 3 2 |
| 構築物 | | | 37,531,929 |
| | 太山寺橋梁、擁壁ほか 開村30周年樹木、しあわせの村掲示板ほか しあわせの村テニスコートナイター設備ほか | 収益事業の用に供している 公益目的保有財産として公益目的事業の用に供している 収益事業の用に供している | 30,327,032 731,464 6,473,433 |

| 貸借対照表科目 | 場所・物量等 | 使用目的等 | 金額 |
|-------------|--|--|--|
| 什器備品 | デジタルサイネージほか しあわせの村内展示絵画ほか (在宅支援課)空気清浄機、シュレッダーほか ネットワーク管理機器ほか 太山寺空調機ほか しあわせの村駐車場システム機器ほか | 公益目的保有財産として公益目的事業の用に供している 収益事業の用に供している 公益目的保有財産として公益目的事業の用に供している 管理運営の用に供している 収益事業の用に供している 収益事業の用に供している | 17,170,322 3,270,705 1,623,179 1,933,366 198,938 379,674 9,764,460 |
| 機械及び装置 | ラジウム温泉循環ポンプほか | 収益事業の用に供している | 16,199,100 16,199,100 |
| ソフトウェア | だれでもナビ開発費、健康アプリ開発費 いやしの小径リーフレット版下データ 就業管理システム | 公益目的保有財産として公益目的事業の用に供している 収益事業の用に供している 管理運営の用に供している | 1,807,668 1,660,083 147,584 1 |
| 電話加入権 | | 管理運営の用に供している | 1,635,410 |
| 投資有価証券 | 平成26年度第7回大阪市公募公債 平成26年度第1回新潟市公募公債 西日本高速道路株式会社第29回社債 西日本高速道路株式会社第33回社債 第123回鉄道建設・運輸施設整備支援機構債券 114回住宅金融支援機構債券 | 運用益を管理費の財源として使用 | 6,020,373 1,507,506 726,090 1,499,651 152,835 292,565 1,841,726 |
| 固定資産合計 | | | 1,618,607,226 |
| 資産合計 | | | 1,938,370,713 |
| (流動負債) | | | |
| 未払金 | | 税金ほか各種事業費 | 160,314,126 |
| 1年以内返済長期借入金 | みなと銀行本店営業部 | 太山寺改修工事資金 | 10,666,000 |
| 預り金 | | しあわせの村共同事業体構成員の立替返金分 | 111,721,512 |
| 前受金 | | グループわ専用定期券発行料金 | 1,944,000 |
| 賞与引当金 | | 職員の賞与引当金 | 23,505,186 |
| 流動負債合計 | | | 308,150,824 |
| (固定負債) | | | |
| 長期借入金 | | | 1,020,676,000 |
| | 神戸市 みなと銀行本店営業部 | サン舞子マンション用地費・建設費資金 太山寺改修工事資金 | 1,010,000,000 10,676,000 |
| 受入保証金 | | 太山寺契約保証金 | 17,000,000 |
| 退職給付引当金 | | 職員の退職給付引当金 | 123,690,563 |
| 固定負債合計 | | | 1,161,366,563 |
| 負債合計 | | | 1,469,517,387 |
| 正味財産 | | | 468,853,326 |

監査報告書

公益財団法人こうべ市民福祉振興協会

会長 長田 淳 殿

令和6年6月7日

公益財団法人こうべ市民福祉振興協会

監事瀬尾文洋



公益財団法人こうべ市民福祉振興協会

監事中村浩一郎



私たち監事は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの事業年度における会計及び業務の監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、定款に従い、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上のことに基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその付属明細書並びに財産目録について監査を実施いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその付属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその付属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び収支の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

第 2 号 議 案

令和 6 年度定時評議員会の招集について

評議員会運営規程第 4 条第 1 項の規定に基づき、評議員会を開催する。

(開催日時)

令和 6 年 6 月 26 日 (水) 午後 2 時 00 分から

(開催場所・方法)

しあわせの村本館・宿泊館 2 階特別会議室 オンライン併催

(会議の目的)

【決議事項】

(1) 令和 5 年度計算書類等の承認について

【報告事項】

(1) 令和 5 年度事業報告について

(2) 令和 6 年度第 1 回評議員選定委員会決定事項について

報告事項 1

令和6年度第1回評議員選定委員会決定事項について

令和6年度評議員選定委員会（決議の省略にて実施 令和6年5月13日付）において、「定款」第11条ならびに「評議員選定委員会規程」第10条の規定に基づき、新たな評議員が下記のとおり選任された。

選任された評議員

| 氏名 | 現職名 | 任期 |
|--------|----------|---------------------------------|
| 藤本 貴義 | 兵庫県福祉部次長 | 令和6年5月13日から 令和7年度定期評議員会終結時まで |
| 八乙女 悅範 | 神戸市福祉局長 | 令和6年5月13日から 令和7年度定期評議員会終結時まで |

任期：藤本評議員は内藤評議員の任期を、八乙女評議員は森下評議員の任期をそれぞれ引き継ぎ、就任時より令和7年度定期評議員会終結まで

(参考) 辞任された評議員

| 氏名 | 職名等 | 辞任日 |
|-------|------------|------------------|
| 内藤 良介 | 前 兵庫県福祉部次長 | 令和6年3月31日付 辞任 |
| 森下 貴浩 | 前 神戸市福祉局長 | 令和6年3月31日付 辞任 |

報告事項2

代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の報告について

報告者

代表理事（会長） 長田 淳
業務執行理事（常務理事） 仲田 篤司
業務執行理事（常務理事） 黒田 徹

一般法人法第91条第2項(同法第197条において準用する第91条2項)及び定款第23条第5項の規定に基づく代表理事及び代表理事以外の業務執行理事の自己の職務の執行状況に関する報告は下記のとおりである。

記

| 年月 | 主な執行・決裁事項等 | 長田 会長 | 仲田 常務理事 | 黒田 常務理事 |
|--------|----------------------------|----------|------------|------------|
| 令和6年4月 | シルバーカレッジ入学式(開催:8日) | ○ | ○ | ○ |
| 令和6年5月 | 世界パラ陸上開会式(開催:17日) | ○ | ○ | |
| | グループわ総会(開催:25日) | | | ○ |
| 令和6年6月 | 障がい者野球大会開会式(開催:1日) | | ○ | |
| | 令和6年度定例理事会(開催:11日) | ○ | ○ | ○ |
| 随時開催 | 幹部会(2回)・しあわせの村2課連絡調整会議(2回) | ○ | ○ | ○ |
| 随時開催 | 契約事務審査委員会(2回) | | ○ | |

(報告期間:令和6年4月1日から令和6年6月11日)

以上

令和5年度事業体系及び決算概要

(単位:百万円)

| 事業区分・事業 | R5 決算 | R4 決算 | 差異 |
|---|----------|----------|-------|
| 公益目的事業会計 | | | |
| 公1市民の福祉意識の啓発並びに福祉活動の普及及び助長 | | | |
| 1 ユニバーサル社会構築に向けた取り組み (ユニバーサルデザイン[UD]の普及啓発、聴覚・視覚障がいへの理解、 「KOBE しあわせの村ユニバーサルカレッジ」の運営 [文部科学省受託事業]、市民福祉活動支援) | | | |
| 2 健康寿命の延伸に向けた取り組み (フレイル予防の推進、「こうべ長寿祭」の開催及び「全国健康福祉祭(ねんりんピック)」への選手団の派遣) | | | |
| 3 「こうべ医療者応援ファンド」の運営 | | | |
| 公1事業経常収益計 | 70 | 75 | △ 5 |
| 公1事業経常費用計 | 86 | 96 | △ 10 |
| 公1事業経常損益計 | △ 16 | △ 21 | 5 |
| 公2総合福祉ゾーン「神戸市しあわせの村」の管理運営 | | | |
| 1 高齢者・障がい者が主役の村づくり (神戸市シルバーカレッジの運営、グループわとの連携、企業・大学と連携した“しごと”創出の基盤づくり、 こころのアート展、こころのアートギャラリー、障がい者事業所製品の販売支援、ボランティア活動の推進) | | | |
| 2 障がい者スポーツの振興 (スポーツ交流イベント、障がい者スポーツ教室、中高生バラースポーツクラブ) | | | |
| 3 すべての子どもの成長支援 (野外活動を通じた支援、のびのび運動ひろば、子育て世帯駐車料金無料化、中高生バラースポーツクラブ、親子・世代間交流の場の提供 学生ボランティアの活動支援) | | | |
| 4 しあわせの村のにぎわいづくり (しあわせの村まつり「村の小さな夏まつり」、こうべ福祉・健康フェア、開村記念日ミニライブ、自然環境を活かした魅力発信、 広報・広報) | | | |
| 公2事業経常収益計 | 364 | 397 | △ 32 |
| 公2事業経常費用計 | 448 | 476 | △ 28 |
| 公2事業経常損益計 | △ 84 | △ 80 | △ 4 |
| 公3介護保険制度の公正・公平な運営を確保するための事業 | | | |
| 1 介護保険認定調査業務 | | | |
| 2 介護保険事業者運営指導業務 | | | |
| 公3事業経常収益計 | 361 | 358 | 3 |
| 公3事業経常費用計 | 384 | 377 | 8 |
| 公3事業経常損益計 | △ 23 | △ 19 | △ 4 |
| 公益目的事業会計経常収益計 | 796 | 830 | △ 34 |
| 公益目的事業会計経常費用計 | 918 | 949 | △ 31 |
| 公益目的事業会計経常損益計 | △ 122 | △ 119 | △ 3 |
| 収益事業等会計 | | | |
| 収1 指定管理施設に付帯する便益施設及び市民福祉施設の運営等 | | | |
| 1 しあわせの村内便益施設等の運営 (駐車場、公衆電話、屋外アドベンチャー遊具) | | | |
| 2 神戸市シルバーカレッジ施設の一般供用 | | | |
| 3 保養センター太山寺・ラジウム温泉太山寺の運営 | | | |
| 収益事業等会計経常収益計 | 494 | 474 | 20 |
| 収益事業等会計経常費用計 | 429 | 409 | 20 |
| 収益事業等会計経常損益計 | 65 | 66 | △ 0 |
| 法人会計 | | | |
| 法人会計経常収益計 | 44 | 38 | 6 |
| 法人会計経常費用計 | 39 | 40 | △ 1 |
| 法人会計経常損益計 | 5 | △ 2 | 7 |
| 当期経常増減額 | △ 52 | △ 56 | 4 |
| 当期経常外増減額 | △ 64 | 28 | △ 92 |
| 法人税等 | 7 | 1 | 6 |
| 当期一般正味財産増減額 | △ 122 | △ 29 | △ 94 |
| 当期指定正味財産増減額 | △ 62 | △ 152 | 90 |
| 正味財産増減額 | △ 184 | △ 181 | △ 3 |
| うち応援ファンド増減額 | △ 127 | △ 88 | △ 39 |
| 正味財産期末残高 | 469 | 653 | △ 184 |

○公益目的事業比率

| | |
|-----------|----------|
| A 公益経常費用計 | 918百万円 |
| B 経常費用計 | 1,385百万円 |
| A/B | 66.3% |

○收支相償

| | |
|--------------------|----------|
| A 公益目的事業経常損益 | △ 122百万円 |
| B 収益事業利益(50%相当)繰入額 | 26百万円 |
| A+B | △ 96百万円 |

資 金 収 支 計 算 書
令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

| 収入の部 | | 支出の部 | |
|-----------------|-------------|-----------------|---------------|
| 科目 | 金額 | | 金額 |
| 公益目的事業会計 | | | |
| (公1) | | | |
| ①事業収入 | 3,186,800 | ①福祉啓発事業費 | 207,332,308 |
| 福祉啓発事業収入 | 30,000 | 福祉意識啓発事業費 | 11,975,737 |
| 市民福祉事業収入 | 650,000 | 福祉活動振興事業費 | 4,367,044 |
| 長寿祭事業収入 | 2,403,300 | 市民福祉開発研究費 | 1,151,623 |
| 健康俱楽部事業収入 | 103,500 | 市民福祉事業費 | 52,826,531 |
| ②受託等収入 | 77,994,401 | こうべ医療者応援ファンド | 137,011,373 |
| 長寿祭事業受託収入 | 5,981,435 | ②長寿祭事業費 | 15,890,229 |
| 地方公共団体補助金収入 | 16,543,520 | 長寿祭事業費 | 15,890,229 |
| 指定管理料収入 | 49,616,822 | ③特定資産取得支出 | 1,142,088 |
| 受託事業収入 | 5,852,624 | 退職給付引当資産取得支出 | 1,142,088 |
| ③寄付金収入 | 1,106 | | |
| こうべ医療者応援ファンド | 1,106 | | |
| ④雑収入 | 23,100 | | |
| 雑収入 | 23,100 | | |
| ⑤特定資産取崩収入 | 63,843,291 | | |
| 退職給付引当資産取崩収入 | 1,981,993 | | |
| 基金等特定資産取崩収入 | 61,861,298 | | |
| (公1) 当期収入合計 | 145,048,698 | (公1) 当期支出身合計 | 224,364,625 |
| | | (公1) 当期收支差 | △ 79,315,927 |
| (公2) | | | |
| ①事業収入 | 1,476,330 | ①しあわせの村事業費 | 451,154,615 |
| しあわせの村公益事業収入 | 1,476,330 | シルバーカレッジ事業費 | 137,413,249 |
| ②受託等収入 | 361,629,100 | 市民交流事業費 | 105,813,995 |
| しあわせの村指定管理料収入 | 352,744,995 | 園地管理費 | 67,397,156 |
| 受託事業収入 | 8,884,105 | しあわせの村管理事業費 | 140,096,815 |
| ③寄付金収入 | 120,847 | UD整備事業費 | 433,400 |
| 寄付金収入 | 120,847 | ②特定資産取得支出 | 2,883,411 |
| ④負担金収入 | 408,300 | 退職給付引当資産取得支出 | 2,625,495 |
| 負担金収入 | 408,300 | 基金等特定資産積立支出 | 257,916 |
| ⑤雑収入 | 929,145 | | |
| 雑収入 | 929,145 | | |
| ⑥特定資産取崩収入 | 7,681,051 | | |
| 退職給付引当資産取崩収入 | 7,681,051 | | |
| (公2) 当期収入合計 | 372,244,773 | (公2) 当期支出身合計 | 454,038,026 |
| | | (公2) 当期收支差 | △ 81,793,253 |
| (公3) | | | |
| ①受託等収入 | 361,369,063 | ①介護保険業務受託事業費 | 404,126,358 |
| 要介護認定調査事業受託収入 | 331,372,063 | 要介護認定調査事業費 | 356,118,830 |
| 運営指導事業受託収入 | 29,997,000 | 介護事業者運営指導事業費 | 48,007,528 |
| ②雑収入 | 2,860 | ②特定資産取得支出 | 1,645,347 |
| 雑収入 | 2,860 | 退職給付引当資産取得支出 | 1,645,347 |
| ③特定資産取崩収入 | 20,831,883 | | |
| 退職給付引当資産取崩収入 | 20,831,883 | | |
| (公3) 当期収入合計 | 382,203,806 | (公3) 当期支出身合計 | 405,771,705 |
| | | (公3) 当期收支差 | △ 23,567,899 |
| (公共) | | | |
| ①繰入金収入 | 26,327,470 | (公共) 当期支出身合計 | 0 |
| 収益事業等会計繰入金収入 | 26,327,470 | (公共) 当期收支差 | 26,327,470 |
| (公共) 当期収入合計 | 26,327,470 | | |
| 公益目的事業会計当期収入合計 | 925,824,747 | 公益目的事業会計当期支出身合計 | 1,084,174,356 |
| | | 公益目的事業会計当期收支差 | △ 158,349,609 |

(単位：円)

| 収入の部 | | 支出の部 | |
|----------------------------------|--|--|---|
| 科目 | 金額 | | 金額 |
| 収益事業等会計 | | | |
| ①事業収入 太山寺事業収入 しあわせの村収益事業収入 | 153,281,660 51,353,424 101,928,236 | ①市民福祉施設運営事業費 太山寺事業費 サン舞子マンション事業費 | 52,048,606 46,576,886 5,471,720 |
| ②受託等収入 しあわせの村指定管理料収入 | 281,480,548 | ②しあわせの村事業費 企画事業費 園地管理費 | 344,009,006 53,780,431 93,457,143 |
| ③負担金収入 駐車料金減免負担金 | 57,366,000 | しあわせの村管理事業費 | 196,771,432 |
| ④雑収入 雑収入 | 1,778,553 1,778,553 | ③繰入金支出 公益目的事業会計繰入金支出 | 26,327,470 26,327,470 |
| ⑤特定資産取崩収入 退職給付引当資産取崩収入 | 3,890,663 3,890,663 | ④特定資産取得支出 退職給付引当資産取得支出 | 2,180,836 2,180,836 |
| | | ⑤借入金返済支出 太山寺借入金返済支出 サン舞子借入金返済支出 | 100,666,000 10,666,000 90,000,000 |
| | | ⑥法人税等支出 法人税・住民税及び事業税 | 6,880,000 6,880,000 |
| 収益事業等会計当期収入合計 | 497,797,424 | 収益事業等会計当期支出合計 | 532,111,918 |
| | | 収益事業等会計当期収支差 | △ 34,314,494 |
| 法人会計 | | | |
| ①基本財産運用収入 基本財産利息収入 | 1,036,761 1,036,761 | ①管理費 管理費 | 38,257,574 38,257,574 |
| ②受託等収入 地方公共団体補助金収入 | 42,043,480 42,043,480 | ②特定資産取得支出 退職給付引当資産取得支出 | 217,331 217,331 |
| ③雑収入 雑収入 | 817,855 817,855 | | |
| 法人会計当期収入合計 | 43,898,096 | 法人会計当期支出合計 | 38,474,905 |
| | | 法人会計当期収支差 | 5,423,191 |
| 当期収入合計 | 1,467,520,267 | 当期支出合計 | 1,654,761,179 |
| | | 当期収支差 | △ 187,240,912 |
| | | 前期繰越収支差額 | 231,131,210 |
| | | 次期繰越収支差額 | 43,890,298 |

資 金 収 支 計 算 書 (対予算比較)
令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

| 科目 | 5予算 | 5決算 | 差異 |
|----------------|---------------|---------------|--------------|
| 公益目的事業会計 | | | |
| (公1) | | | |
| ①事業収入 | 6,180,000 | 3,186,800 | △ 2,993,200 |
| ②受託等収入 | 89,629,000 | 77,994,401 | △ 11,634,599 |
| ③寄附金収入 | 0 | 1,106 | 1,106 |
| ④雑収入 | 31,000 | 23,100 | △ 7,900 |
| ⑤特定資産取崩収入 | 121,485,000 | 63,843,291 | △ 57,641,709 |
| (公1) 当期収入合計 | 217,325,000 | 145,048,698 | △ 72,276,302 |
| ①福祉啓発事業費 | 219,765,000 | 207,332,308 | △ 12,432,692 |
| ②長寿祭事業費 | 16,192,000 | 15,890,229 | △ 301,771 |
| ③特定資産取得支出 | 1,858,000 | 1,142,088 | △ 715,912 |
| (公1) 当期支出合計 | 237,815,000 | 224,364,625 | △ 13,450,375 |
| (公1) 当期収支差 | △ 20,490,000 | △ 79,315,927 | △ 58,825,927 |
| (公2) | | | |
| ①事業収入 | 1,773,000 | 1,476,330 | △ 296,670 |
| ②受託等収入 | 373,505,000 | 361,629,100 | △ 11,875,900 |
| ③寄附金収入 | 6,000 | 120,847 | 114,847 |
| ④負担金収入 | 540,000 | 408,300 | △ 131,700 |
| ⑤雑収入 | 463,000 | 929,145 | 466,145 |
| ⑥特定資産取崩収入 | 8,600,000 | 7,681,051 | △ 918,949 |
| (公2) 当期収入合計 | 384,887,000 | 372,244,773 | △ 12,642,227 |
| ①しあわせの村事業費 | 491,538,000 | 451,154,615 | △ 40,383,385 |
| ②特定資産取得支出 | 3,101,000 | 2,883,411 | △ 217,589 |
| (公2) 当期支出合計 | 494,639,000 | 454,038,026 | △ 40,600,974 |
| (公2) 当期収支差 | △ 109,752,000 | △ 81,793,253 | 27,958,747 |
| (公3) | | | |
| ①受託等収入 | 363,713,000 | 361,369,063 | △ 2,343,937 |
| ②雑収入 | 0 | 2,860 | 2,860 |
| ③特定資産取崩収入 | 20,846,000 | 20,831,883 | 0 |
| (公3) 当期収入合計 | 384,559,000 | 382,203,806 | △ 2,355,194 |
| ①介護保険業務受託事業費 | 419,278,000 | 404,126,358 | △ 15,151,642 |
| ②特定資産取得支出 | 1,532,000 | 1,645,347 | 113,347 |
| (公3) 当期支出合計 | 420,810,000 | 405,771,705 | △ 15,038,295 |
| (公3) 当期収支差 | △ 36,251,000 | △ 23,567,899 | 12,683,101 |
| (公共) | | | |
| ①繰入金収入 | 38,672,000 | 26,327,470 | △ 12,344,530 |
| (公共) 当期収入合計 | 38,672,000 | 26,327,470 | △ 12,344,530 |
| (公共) 当期支出合計 | 0 | 0 | 0 |
| (公共) 当期収支差 | 38,672,000 | 26,327,470 | △ 12,344,530 |
| 公益目的事業会計当期収入合計 | 1,025,443,000 | 925,824,747 | △ 99,618,253 |
| 公益目的事業会計当期支出合計 | 1,153,264,000 | 1,084,174,356 | △ 69,089,644 |
| 公益目的事業会計当期収支差 | △ 127,821,000 | △ 158,349,609 | △ 30,528,609 |

(単位：円)

| 科目 | 5予算 | 5決算 | 差異 |
|----------------------|----------------------|----------------------|---------------------|
| 収益事業等会計 | | | |
| ①事業収入 | 154,867,000 | 153,281,660 | △ 1,585,340 |
| ②受託等収入 | 277,583,000 | 281,480,548 | 3,897,548 |
| ③負担金収入 | 64,899,000 | 57,366,000 | △ 7,533,000 |
| ④雑収入 | 1,621,000 | 1,778,553 | 157,553 |
| ⑤特定資産取崩収入 | 1,528,000 | 3,890,663 | 2,362,663 |
| 収益事業等会計当期収入合計 | 500,498,000 | 497,797,424 | △ 2,700,576 |
| ①市民福祉施設運営事業費 | 34,704,000 | 52,048,606 | 17,344,606 |
| ②しあわせの村事業費 | 331,019,000 | 344,009,006 | 12,990,006 |
| ③繰入金支出 | 38,672,000 | 26,327,470 | △ 12,344,530 |
| ④特定資産取得支出 | 1,146,000 | 2,180,836 | 1,034,836 |
| ⑤借入金返済支出 | 100,666,000 | 100,666,000 | 0 |
| ⑥法人税等支出 | 16,810,000 | 6,880,000 | △ 9,930,000 |
| 収益事業等会計当期支出合計 | 523,017,000 | 532,111,918 | 9,094,918 |
| 収益事業等会計当期收支差 | △ 22,519,000 | △ 34,314,494 | △ 11,795,494 |
| 法人会計 | | | |
| ①基本財産運用収入 | 1,037,000 | 1,036,761 | △ 239 |
| ②受託等収入 | 38,493,000 | 42,043,480 | 3,550,480 |
| ③雑収入 | 714,000 | 817,855 | 103,855 |
| 法人会計当期収入合計 | 40,244,000 | 43,898,096 | 3,654,096 |
| ①管理費 | 31,502,000 | 38,257,574 | 6,755,574 |
| ②特定資産取得支出 | 194,000 | 217,331 | 23,331 |
| ③予備費 | 10,000,000 | 0 | △ 10,000,000 |
| 法人会計当期支出合計 | 41,696,000 | 38,474,905 | △ 3,221,095 |
| 法人会計当期收支差 | △ 1,452,000 | 5,423,191 | 6,875,191 |
| 当期収入合計 | 1,566,185,000 | 1,467,520,267 | △ 98,664,733 |
| 当期支出合計 | 1,717,977,000 | 1,654,761,179 | △ 63,215,821 |
| 当期收支差 | △ 151,792,000 | △ 187,240,912 | △ 35,448,912 |
| 前期繰越収支差額 | 157,466,000 | 231,131,210 | 73,665,210 |
| 次期繰越収支差額 | 5,674,000 | 43,890,298 | 38,216,298 |